

年月日	15 06 30	ページ	24	NO.	
-----	----------	-----	----	-----	--

イグノーベル賞
催事に中松氏
東京都大など



東京都大は、東京都世田谷区とドクター中松創研と共催で「イグノーベル賞受賞者フォーラム」を開いた。「人々を笑わせ、そして考えさせてくれる研究」に与えられる同賞のイベントが日本初上陸。保坂展人世田谷区長は「同賞が示唆する科学技術の力で困難を乗り越えてほしい」とした。

創立者マーク・エイブラハムズ氏は、イグノーベル賞の概要と2

014年の受賞者を紹介。講演中は受賞セレモニー同様、紙飛行機をステージに飛ばしてもいい決まり。観客はステージに向かって紙飛行機を飛ばした。05年受賞者のドクター中松氏は、現在発明中の「ガンに打ち勝つ方法」を披露。自身の発明品「灯油ポンプ」を片手に新曲「ガンの顔つき悪くても」を熱唱し、会場の二子玉川夢キャンパスを温かい笑いで包み込んだ。